

就学前教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業
の確保方策について

平成 26 年 10 月 3 日

富里市子育て支援課

1 事業の目的

慢性的な待機児童の解消及び就学前児童の学校教育の充実を図り、もって児童の健全育成に資することを目的とする。

2 事業内容

- (1) 向台幼稚園の認定こども園化
- (2) 葉山保育園の定員の見直し及び認定こども園化
- (3) 給食第一調理場の跡地を活用した（仮称）富里市こども館の新設
- (4) 葉山保育園駐車場整備に伴う葉山都市公園の移設

3 具体的内容

(1) 向台幼稚園の認定こども園化

既存施設に保育機能を併設した認定こども園化を図り、待機児童の解消を図るとともに、地域の子育て支援を行う支援センターを併設し、教育・保育及び地域の子育て支援の充実を図る。

- 平成26年8月1日現在入園児童数 57名
- 計画定員数 139名（83名増）

(2) 葉山保育園の定員の見直し及び認定こども園化

現子育て支援センター及び一時保育室を隣接する給食第一調理場跡地に建設する（仮称）富里市こども館へ移転させ、空いたスペースを保育室として活用し、待機児童の解消を図る。また、認定こども園化により、質の高い教育・保育を提供する。

- 平成26年8月1日現在入園児童数 117名
- 計画定員数 150名（33名増）

(3) 給食第一調理場の跡地を活用した（仮称）富里市こども館の新設

市民ニーズの高い子育て支援センター、一時保育事業及び富里南学童クラブの充実を図るため、給食第一調理場跡地に子育て支援のための複合施設を新設するとともに、公園及び（仮称）富里市こども館利用者の通行の安全を確保するため歩道を確保する。

(4) 葉山保育園駐車場整備に伴う葉山都市公園の移設

入所児童の急激な増加に伴い、保護者の送迎時における駐車スペースが不足し、路上駐車等により大変危険な状況が見受けられる。平成24年度より送迎が集中する時間帯において警備員を配置し安全対策に努めてきたが、抜本的な改善には至っていないことから、隣接する葉山都市公園を給食第一調理場へ移設し、葉山保育園の駐車場として整備する。また、施設利用者の通行の安全を確保するため、駐車場整備とあわせ歩道スペースを確保する。

なお, 公園内に設置している葉山区の公園管理用倉庫並びに防火水槽については, 地元自治会との協議を行いその取扱いについて決定していく。